

令和8年度第3回奈良市プロポーザル方式採否審査会会議録

開催日時	令和8年5月26日（火）午後2時30分から		
開催場所	奈良市役所 中央棟4階 401会議室		
出席者	委員長	鈴木副市長	
	委員	真銅副市長 小西総務部長 奥村法令遵守監察監 谷田市民部長 増田都市整備部長 稲場建設部長 若林教育部長	
	事務局	契約課長、契約課長補佐	
開催形態	公開（傍聴人 0人）	担当課	観光戦略課
議題 又は案件	奈良市観光センター機能一元化業務委託等		
決定又は取り纏め事項	採用		

議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等

1. 議事の概要

(1) 業務の目的

現在、観光案内所とサービス施設を別事業者で運営していることから、サービス水準の最適化に課題が生じている。新たに選定するサービス施設（飲食・物販店舗等）の運営事業者が観光案内業務も併せて一元的に実施する体制へ移行することで、現状の課題を解消し、より効果的かつ効率的な運営を図るため。

(2) プロポーザル方式を採用する具体的な理由

奈良市観光センターでは、これまで観光案内所とサービス施設を別々の事業者が運営してきたため、情報提供・サービス提供・施設運営の各機能が十分に連携しきれず、利用者にとって最適な体験を一体的に提供することが難しい状況にあった。今後は、観光案内所とサービス施設の運営主体を一元化することで、観光客の利便性向上と施設全体の価値向上を図る必要がある。

この目的を達成するためには、価格の競争による単純な工事請負には馴染まず、様々な事業者の知見による、整備の妥当性・実現性、サービス施設の企画運営、観光振興への貢献意欲など、多面的な能力を総合的に評価することが不可欠である。そこで、事業者の提案内容を基に選定を行うプロポーザル方式を採用する。

2. 審議

受託者選定にあたって、プロポーザル方式が適切かの審議を行った。

3. 結論

プロポーザル方式を採用した。